

「インターネット世界」

アメリカのクリントン大統領が 2000 年までにアメリカ国中のすべての教室をインターネットでつなぐと発表しました。現在日本では 2003 年までに、すべての公立学校にインターネットを接続する整備計画を実行中です。教育界にはインターネットは欠かせないものになりつつあります。

先日、夏休み番組で「クワガタムシ」の特集を見ました。東京のデパートでは 1 匹十数万円で売られているとのことでした。あのクワガタがです。物価は需要と供給のバランスで決まるものですから、きっとそれでも買う人がいるのでしょう。問題は、かの虫の供給源です。東南アジアの国々から輸入しているのですが、いわゆるクワガタ仲買人が 1 匹 \$100 で現地住民から買い取るのです。この \$100 という金額はとてつもなく大きな額で、現地住民にとっては数ヶ月分の収入に匹敵するため、クワガタで買った家具やクワガタで建てた家が存在するようになり、その結果誰もがクワガタを探し、森林を伐採するようになったということです。

同じような番組を続けて見ました。昨今の日本のキャンプブームを反映して木炭が大いにもてはやされているのですが、これらの供給源も東南アジアのマングローブだそうです。多くのボランティアに声をかけて生態系維持のためのマングローブ植林をする一方で、他方では高額で買い取ってくれる日本に輸出するがために不法伐採をしているということです。

ちょうど同じ頃「〇〇ができれば 100 万円」という番組を見ました。●●の名前を全部言えたら 100 万円！△▽を全部食べることができれば 100 万円！もちろん達成が困難だから、できれば 100 万円なのでしょうけれども、本当に 100 万円ってそんなものかなと思います。東南アジアの人々にとってはそれはきっと 1000 万円に近い額のはずです。自分たちの生活のために、生きていくがために世界的な環境問題だと知りつつも、不法な伐採を続けている人々がいる一方で、100 万円を乱発する日本は本当に世界の中の常識者なのでしょうか。

このような現実を児童生徒に伝え考えさせたい。まさしく 21 世紀を担っていく子ども達には、世界の中の日本の役割を真剣に考える力を育てたい。そう思います。

インターネットは瞬時にして世界規模の情報を我々にもたらしてくれます。それは本当に価値のある情報です。ただ我々が知り得るのは「インターネット世界」だということです。インターネットでつながれた世界は決して世界全体ではありません。すなわちクワガタをとって生活している人々、マングローブを不法伐採しながら生活している人々、食糧難でその日暮らしをしている人々、国を追われ難民生活をしている人々が世界にはいっぱいいるのです。そんな中にはまぎれもなく、同じ年代の子ども達が生活し勉強しているのです。我々教師は、インターネットで得られる素晴らしい情報と共に、インターネットではわかり得ない世界があるのだということを伝えることも、決して忘れてはいけないことだと思います。(荒井)

発行者	金沢市教育センター
	北川 彬 人
〒920-0855	金沢市武蔵町 14 番 31 号
TEL (221)7949-1642	FAX (221)6800
URL	http://www.city.kanazawa.ishikawa.jp/ed-center/
e-mail	ed-center@city.kanazawa.ishikawa.jp

(この教育センターだよりは再生紙を使用しております。)

金沢市教育センターだより

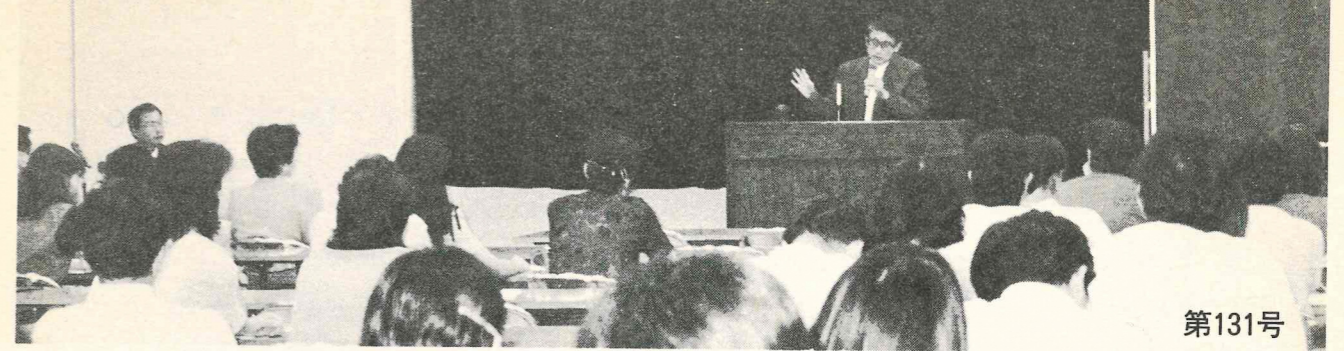


写真 六甲カウンセリング研究所所長
井上敏明先生講演会 風景

第131号

平成10年9月25日発行

夏の研修会より

この夏に、教育関係の講座で 15 名の講師の先生方がお話をされました。その中から 2 名の先生の講演内容の一部を抜粋してご紹介します。

「LD の理解と指導」

白百合女子大学教授 森永良子先生

LD (学習障害) の治療教育の先進国であるアメリカでは、1960 年代に既に個別的な治療教育がはじまっています。日本はそれから比べると 40 年も遅れています。LD といわれる子どもの数は決して少ないものではありません。それだけに教師として LD の子どもを理解することが不可欠です。

親にも学習上の困難について気づかれず、学校で教師に認められることも少ないままに、その子どもによかれと思って努力させようとするのがしばしば行われるかもしれません。しかし、それが子どもには負担となり、欲求不満の強い状態に置かれることになりがちです。そのため二次的に社会的不適応を起こしやすいと考えられます。

子どもたちの可能性を大切にすることも幼児期からの LD への教育的配慮が必要です。子どもの得意な面から苦手なことをカバーしたり、言語性の能力だけでなく非言語性の能力も大切にして子どもへの個別的な対応をするといいでしょう。親との協力のもとで、教師のチームでの取り組みが望ましいと思われれます。

「学校におけるカウンセリングマインド」

愛知学院大学教授 池田豊應先生

不登校はひとつひとつ問題が異なっていて必然性があるから、どう打開するかは、当事者と一緒になって一回一回創意工夫して考える必要があるでしょう。

彼らには、学校に心の居場所がないと言われていますが、荒れる子ども、反社会的な子どもも居場所を失っていると思われます。本来自分が居られる場所から放り出された子どもは、行動によって問題提起をせざるを得なくなっています。自分の存在が認められ安心してなじめる環境が必要だと思います。

また、居場所になる家庭とは、無理をしなくいい、「ガンバレ」という神話を押しつけられない、自由に居られる、雑談ができる人間関係のある家庭です。戦場に行くための準備をするベースキャンプのような家庭でなく「住む、住まう、なじむ、根づく」ということのできる家庭です。

そして、理屈でなく誰にとっても同じという共通感覚 (コモンセンス) も大切にして育てたいと思います。あなたにとっても、私にとっても同じ感覚、誰にとってもそうだという感覚が磨かれんことを。

(西)

— 子どもの認識について —

前号では子どもと教師との関係をどのように捉え直すかについて、子どもが実際に行動を通して訴えていることと教師の受けとめ方のズレという観点から考えてみました。今回は少し角度を変えて、子どもたちがものごとをどのように認識しているか、その認識と教師の認識とのズレという観点から考えることにします。

子どもと教師との認識のズレの例として、小学校一年生の算数の教科書をもとにした動物の「仲間集め」があげられます。教師の観点からすれば、同じ動物の数を数えるだけの問題であっても、子どもたちの中には、同じハトでも地面にいる数羽のハトと、木にとまっている一羽のハトとは同じ仲間ではないと捉えることがあります。この子どもは木にとまっているハトが一羽寂しく仲間はずれになっていると考えているようです。このような子どもの捉え方は、算数という教科で求められている解答とは明らかに異なっていますが、子どもの日常生活に密着した自然な解答であると思われま

この子どもの解答を不適切なものとして、教師から一方的に正答を教え込むことはできません。その反対に子どもの言い分けに耳を傾け、お互いの中にある認識のズレに気づき、子どもの解答の背景や根拠を知ろうと努めることもできます。前者の教師のような働きかけを子どものように受けとめるのでしょうか。子どもは自分の捉え方を受け入れてもらえず大きな動揺を感じるようになるかもしれません。

後者のような対応を受けることのできた子どもは、自分の捉え方が受け入れられたことで、算数としての見方も無理なく取り入れることができるかもしれません。

上記のような対応の差異は、教師が子どもとの間に認識のズレがあり得ることを意識しているか否かに関わっています。教師がそのズレの背景や根拠を追求することで、子どもへの理解が深まると共に教師としての成長の機会にもなると考えられます。認識のズレを相互に意味のあるものにつなげていきたいものです。

(田野)

相談の基礎 2

『こどものころにみた空は』

『あなたの気持ちはよく分かるよ』『先生も同じ気持ちだよ』子どもたちを目の前にして、学級の中で何気なく使っていることばですが、果たして「子どものころ」がわかると言い切ってもよいのでしょうか。確かに私たち大人も子どもの時代を過ごし、今その延長線上にいるわけですから、逆に「子どものころ」がわからないと断言するにも抵抗はあります。しかし、かつて子どもの時代の目の高さから見た世界を、そしてその時の「子どものころ」を次第に忘れかけているという方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

そこで、「子どものころ」を思い出すきっかけとなるような絵本『こどものころにみた空は』(著者：工藤直子さん)を紹介します。

「ほとんどが五歳から十歳くらいまでのことなだけれど、わたしの中で、ときどき姿をあらわす記憶のカケラのようなものがあります」～中略～「うさぎの鼻が、やすみなくヒクヒクし続けているのを見たとき。おちわんを割ってしまった瞬間。口から、あとからあとからウソが出てしまったとき。」～後略～

この絵本は子どもを取り巻く日常の世界を、著者がいうところの「伸びたりちぢんだり、ゆれたりすることば」とのびのびした絵で私たちに届けてくれる、そんな絵本です。

この工藤さんが中学校で講演した内容が本年4月2日「国際子どもの本の日(アンデルセン誕生日)」の朝日新聞・天声人語の欄に掲載していましたが、その中には「もしも私が中学の先生になるんなら、自分も中学生だったことを忘れないでいる先生になりたい。」「中学生のとき、いつもいわれたのは『大人になったらわかるよ』。だから『大人になったらわかるよ、っていう大人にだけはならないでおこう』と思っていた。」という文章がありました。学校の中で大人の理屈を、大人の都合で、そのうえ大人のペースで押しつけるようなことはないでしょうか。大人と子どもという二分法で全てを説明する必要はありません。しかし、それでも時折、忘れていた子どもの目の高さで世界を見る努力はしてみたいものです。私たち教師の目の高さに幅があること、柔軟に視点を変えられること、それが「子どものころ」の理解への糸口のように思われます。

(上農)

視聴覚部 授業でのコンピュータ活用をめざして

今年度も市内の小中学校15校にコンピュータが導入更新されました。この状況を受け、センターでは今年度の重点項目の一つとして「研修会において音楽、美術・図工、理科における実技研修を行い、授業での活用を促進する。」を掲げ、取り組んでいます。

コンピュータ活用実習研修会(音楽、図工・美術、理科)、コンピュータ授業事例研修会の4講座がこの考えを受けて設けられました。今回は夏休み中に行われた3講座のうち2講座について紹介いたします。

8/3
コンピュータ活用実習(図工・美術)

講師：金沢市立南小立野小学校
福田満佐子先生
日程：午前 授業での活用例の紹介
お絵かきソフト
「キューブペイント」の基本操作
午後 作品制作
作品交流

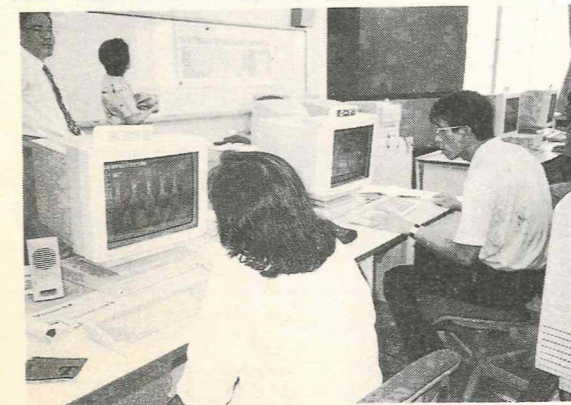
昨年度まで半日の研修会でしたが、今年度は1日の研修会としました。それは参加された先生方にできるだけ慣れ親しんでいただき、一つの作品を仕上げただけのように考えたからです。

「マウスをひとつの描材料として表現すると、普通の描材料では得られない思いがけない効果が生まれる」という福田先生のお話が印象に残りました。

参加された先生方の一言(アンケートより)

- ・ていねいに教えていただき、ありがとうございました。ゆっくりと作品を作ることができました。
- ・初めてコンピュータに接する私でも何とか作品を仕上げることができました。
- ・実技がたくさんできて有意義でした。

図工・美術 (センター教育工室にて)



8/4
コンピュータ活用実習(理科)

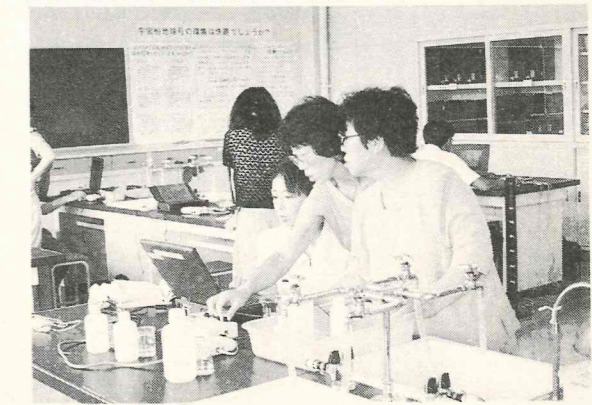
講師：金沢市立野田中学校
吉本律子先生
日程：午前 授業での活用例の紹介
計測ソフト
「キューブセンサー」の基本操作
計測実習

今年度新たに設けられた半日の研修会です。「キューブセンサー」はあまり聞き慣れないソフトかもしれません。専用の計測器をコンピュータにつなぐと、電流、電圧、気圧、pH等が計測できます。今回は「雲が発生するときの気温、気圧の変化」「融点沸点の測定」等の実験を行いました。ペットボトルから雲が発生する瞬間をまのあたりにすることができました。

参加された先生方の一言(アンケートより)

- ・初めて使いましたが、半日でキューブセンサーに慣れることができました。
- ・半日が1日になっても、接続や設定からやってみたかったです。
- ・中学校での事例が多かったので、小学校での教材をもう少し知りたかったです。

理科 (金沢市立清泉中学校理科室にて)



国語

新潮文庫の100冊
 NEWマイ漢字読みレッスン シリーズ
 漢字マジック 1,2,3年
 ことばの森
 国語資料集
 かるた塾
 漢ぷりメーカー6年用
 五味太郎 言葉図鑑 うごきのことば

社会(生活)

かしこい消費者・買い物のくふう
 メディアマップ
 世界遺産 古代ローマ千年の興亡編
 " 時を越える旅 都市編
 失われた文明 Ⅰ・Ⅱ
 人々の生活と環境 -世界-
 みるみるわかる小学社会3~6年
 20世紀の日本と世界

英語

児童英語ワールド 初級・中級・上級編
 FRASH CARDS
 English 21 vol.1, 2
 キッズ英語デビュー シリーズ

理科

新版中学校理科教師用指導書別冊 デジタルデータ集
 NHKやってみよう何でも実験
 生命~40億年遙かな旅~
 力と運動 力と運動・無重力の不思議
 雲の観察 ひまわりVIEW
 魚の解剖
 超高速天文シミュレーション 星空はかせ
 みるみるわかる小学理科 3~6年

算数・数学

中学校数学ノート 1~3年
 関数ランチボックス
 みんなでさんすう 1~3年
 さんすうワールド 1, 2年
 計ぷりメーカー6年用
 スクールビギン算数ひろば 割合・文字と式
 " 速さ・平均
 " 比・比例・反比例

ソフトウェアライブラリのお知らせ

最新のソフトウェアを購入(予定)しました
 ソフトウェア導入の参考にご利用下さい
 (貸出はできません)

音楽

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) *

歌唱伴奏用データ集 中学生の音楽1
 // 中学生の器楽
 ワクワケランド シーズ
 メロディサーフ2
 世界の音楽と楽器

共通一般

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) *

交通安全ハイパ°パ°ネルクイズ 自転車編
 // 歩行者編
 園芸の先生 鉢花・草花編
 ペーパープレーン
 京都 夢 紀行
 手話マスター
 すぐに作れるパソコン新聞

その他

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) *

PC教育シリーズ 写真素材集 シリーズ
 パ°フェクト日英 訳せゴマ
 キラのタイピングアドベンチャー
 イラストギャラリー 人物百科
 具一満タン 総合パック1998
 世界大百科事典

図工・美術

ファイル(F) 編集(E)

3Dつみキット
 Multi PC 美術
 アートワンダー
 オルセ美術館 西洋近代美術の始発駅
 デジタルな紙のいきもの
 水彩3
 美術の散歩道

技術・家庭

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) *

Multi PC 情報基礎
 Multi PC 献立と栄養
 NEW HEALTHY II
 中技家ソフト 完全マスク電気回路
 家庭科学習用ソフト ビジュアル栄養計算

問い合わせ先 金沢市教育センター
 担当 日光 豊錦 Tel 221-7949

